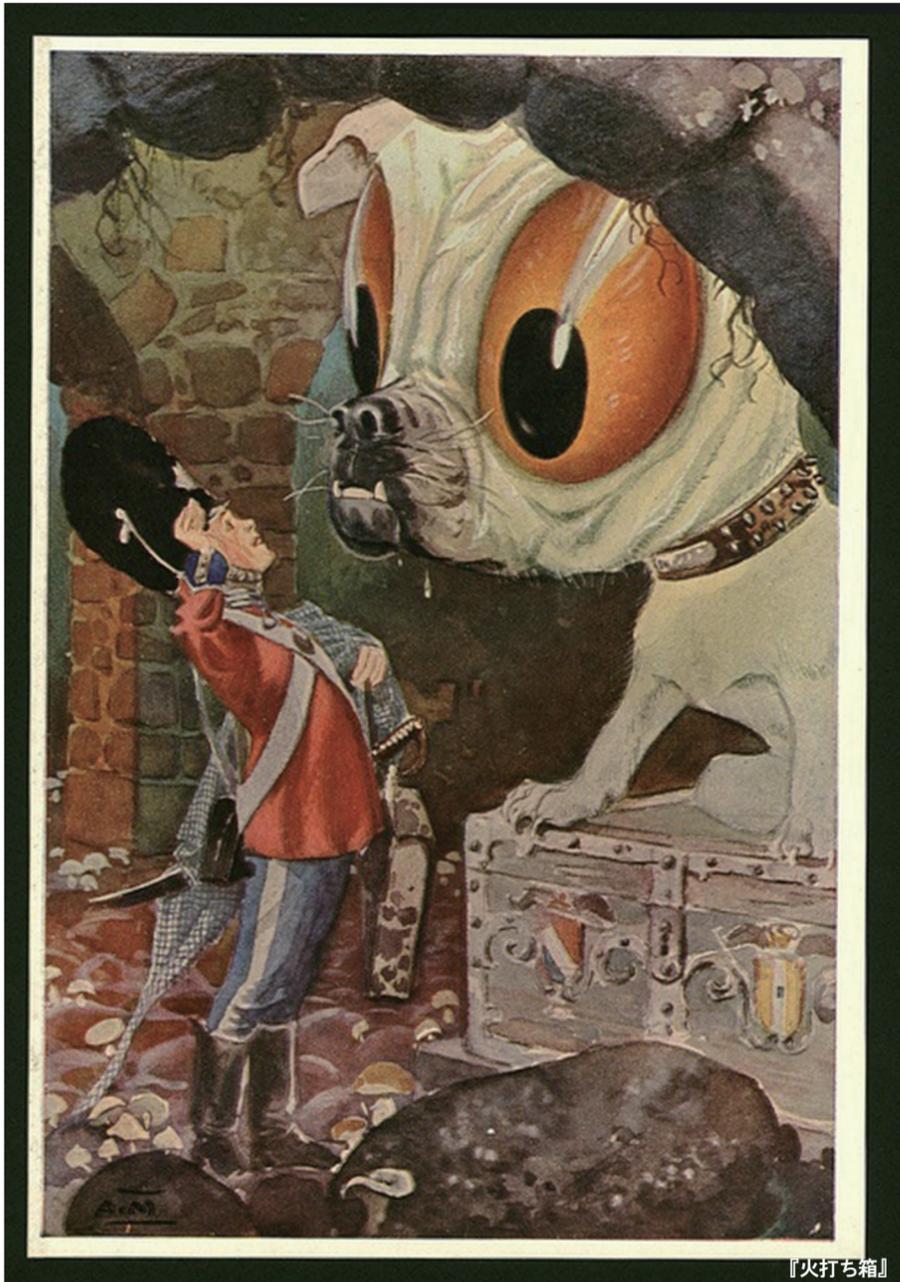




戦後 70 年  
歴史に学び、  
未来に活かす  
2015



『火打ち箱』



『マッチ売りの少女』



### ハンス・クリスチャン・アンデルセン

1805年4月2日、デンマークのフン島のオーデンセに、貧しい靴職人の子として生まれる。14歳でオペラ歌手をめざしコペンハーゲンに出る。30歳のとき、イタリア旅行の体験をつづつ『即興詩人』を書き、作家として認められる。その後『親指姫』、『人魚姫』、『みにくいアヒルの子』、『裸の王様』など、多くの童話を書き、70歳で亡くなるまでに150編あまりの童話を発表した。“童話の王さま”として、世界中の人々に愛されている。



アンデルセンの生家

## 戦後 70 年 受け継がれる平和の思いと絵本 戦争と革命という激動の時代に生まれた アンデルセン文学



宮下孝美

1946年生まれ。1969年よりデンマーク在住。  
著書：『あなたの子供はあなたの子供ではない』宮下孝美・宮下智美共著【萌文社2005年】・公認ガイド（公認ガイド協会会員）

### ■ 階級社会の狭間で

アンデルセン（1805年－1875年）は、戦争と革命の嵐を見つめ続けた流浪の旅人である。貧乏な靴職人の父と無学な母との間に生まれ、貧困のどん底で育った彼は自身の事を「泥沼に根付いた植物」と語り、そこから抜け出す事を夢見ている。

14歳で故郷のオーデンセを飛び出し、首都コペンハーゲンで彼の才能を見出してくれたデンマーク国王や貴族の支援で教育を受け、作家として国内外の王族・貴族から大歓迎されるほど有名になる。

ところが、頻発する戦争の指導者は恩義ある支援者であり、革命の闘士は親交ある友人達である。プロイセン戦争では、その事が執筆活動を滞らせる程に彼を苦しめ抜いている。それでも彼は、詩集を出版し、講演会を開きそれらの収入全てを傷病兵や遺族支援に寄付している。敗北後も、『1864年兵士の帰郷』と題する詩で兵隊たちを慰めている。

……勝てば凱旋、負ければ見向きもしてくれない。国の為に命を懸けて戦った事は同じなのに……。



### ■ 常に弱者が犠牲になる戦争

「戦争に行くのはやめて！ 私達を残して死んでも良いの？」お金の為に大地主の息子の代理兵として志願しようとする夫（アンデルセンの父）を必死に止めるアンデルセンの母。『マッチ売りの少女』のモデルと言われている彼女にとって、やっと掴んだ幸せな親子3人の生活、夫のいない生活など考えられない。

「何故、見知らぬ人達を殺せるの？ 貴方に何をしたいの？」彼女は涙ながらに説得するが、夫の決意は固い。度重なる戦争で国民は困窮し、靴を修理に出す余裕すら無い、極貧から抜け出すにはお金が必要である。出征の日、父は軍服に身を固め、はしかで熱にうなされている幼いアンデルセンの唇に強く長いキスをする。「唇から血が出る程のキス」とアンデルセンは後に語っている。

戦争はナポレオンの敗北で終結、敗北側のデンマークは財政破綻。大金だった筈の代理兵の報酬は、紙切れ同然となる。過酷な戦争で完全に健康を害し、骸骨同然で帰国した父は、肺結核を患い病床に就いたまま34歳の若さでこの世を去る。アンデルセン11歳の時である。

2面につづく

## アンデルセンゆかりの地と 社会保障を学ぶ



7日間

「幸福度世界一」の  
デンマークの旅

### ツアーの魅力

- ◇アンデルセンゆかりの地を宮下孝美さんの案内でめぐる
- ◇デンマークの学校や高齢者住宅訪問
- ◇9.11以降、国会議事堂前で反戦活動を続ける方々と交流

旅行期間：10月17日（土）～10月23日（金）  
旅行代金：¥298,000 20名 15名 10名

① 成田発（午前）⇒コペンハーゲンへ	【コペンハーゲン泊】
② 終日：アンデルセンゆかりの地オーデンセ見学	【コペンハーゲン泊】
③ 午前：コペンハーゲン市内見学 午後：国会議事堂前で反戦活動をつづけ世界から注目を集める団体の方と交流	【コペンハーゲン泊】
④ 午前：税制度と社会保障の講演 午後：自由行動	【コペンハーゲン泊】
⑤ 終日：近隣自治体の教育施設や高齢者住宅を訪問	【コペンハーゲン泊】
⑥ コペンハーゲン（午前）⇒	【機中泊】
⑦ 成田着（午前）	

『火打ち箱』に秘められたアンデルセンの真意

『アラジン魔法のランプ』をヒントに書かれた『火打ち箱』(1835年発表)には、驚くような場面がある。

戦地から戻る途中の兵隊が、野道で年老いた醜い魔女に呼び止められ、「地下にある金銀銅貨を全て遣(や)る代りに、「火打ち箱」を取って来て。」と頼まれる。兵隊は持てるだけの金貨を持って地下から這い上がり、「火打ち箱で何をするんだ?」と魔女に訊くと、「お前には関係ない。早くこっちに渡せ。」との返事。兵隊はサーベルでバツサリ彼女を殺す。

彼は、危害を加えず逆に自分を金持ちにしてくれる魔女を殺し、魔法の火打ち箱を奪ってしまう。アンデルセンの権力者に対する批判の思いが描かれている。権力を振りかざし横柄な態度で巨額の富を得る者(魔女)と、微々たる報酬で権力者に操られる者(兵隊)が存在する世の中。彼はそんな事を言いたかったのではないだろうか?

だからこそ、この『火打ち箱』の最後の場面が興味深い。権力者の象徴である裁判官・国王・王妃達が蹴散らされ、主人公の兵隊が美しいプリンセスと結婚し、国民の推薦で国王として君臨する。向学心に燃えながら貧しさゆえに夢が叶わなかった不憫な父を思うアン

デルセンの気持ちが込められた作品とも感じられる。

風化も美化もさせてはいけない

戦後70年と人々は言うが、戦争や殺戮は今も世界中で続いている。過去の事として風化させてはいけない。戦争という過去を美化させようとする風潮は断固として否定しなければいけない。

『火打ち箱』には、大きな目の犬達が登場し、全ての真実を見通し、監視している。私達には、国を動かす力を持つ施政者達が方向を誤らないよう導く義務あり、又それを求め続ける権利があると私は思う。

(みやした たかみ)

1979年カンボジア解放後すぐに現地入りした中村悟郎さんと行くカンボジア

6日間

ツアーの魅力

- ・ブノンペンではポルポト政権下で行われた迫害の実相を知る
・少数民族の村を訪ね、農村の暮らしに触れる
・シェムリアップでは、世界遺産・アンコールワットの見学も

旅行期間：1月24日(日)~1月29日(金)
旅行代金：¥225,000 30名 15名 伊ヤホン

Table with 2 columns: Day/Activity, Location. It lists the itinerary for the Cambodia tour, including visits to Banteay Meanchey, Angkor Wat, and other sites.



11月には民主化後初の総選挙実施! 『微笑みの国』ミャンマーの民主化運動の歴史と仏教遺跡 7日間

ツアーの魅力

- ◇ミャンマーの民主化のために活動している国民民主連盟(NLD)などの団体と交流
◇日本人墓地や慰霊塔をめぐり、日本軍の侵略について考えます
◇往復直行便を利用! 古都バゴと、世界三大仏教遺跡の街バガンを訪ねます

旅行期間：11月25日(水)~12月1日(火)
旅行代金：¥295,000 25名 15名 伊ヤホン

Table with 2 columns: Day/Activity, Location. It lists the itinerary for the Myanmar tour, including visits to Yangon, Bagan, and other sites.



ベトナム戦争の歴史をたどり、サイゴン解放の感激にふれるホーチミン市と『虎の檻』コンダオ島 5日間

ツアーの魅力

- ◇サイゴン解放直後のベトナムを取材した元しんぶん赤旗特派員鈴木勝比古氏が解説
◇仏植民地時代以降、政治犯の流刑地とされたコンダオ島へ
◇戦争証跡博物館で、元・政治囚の方との懇談

旅行期間：1月7日(木)~11日(月)
旅行代金：¥175,000 30名 8名 10名以上 伊ヤホン

Table with 2 columns: Day/Activity, Location. It lists the itinerary for the Vietnam tour, including visits to Ho Chi Minh City and Con Dao Island.

アヘン戦争から上海事変、南京大虐殺まで 南京・上海 近現代史探訪

5日間

- ◇第二次上海事変や南京大虐殺の実相を検証、市民や研究者との懇談も
◇南京に新しくできる慰安婦資料館を見学
◇孫文と財政的支援をした梅屋庄吉にもスポットを
※10月25日発(内容は若干異なります)もございます。



旅行期間 旅行代金
12月26日(土)~30日(水) ¥184,000
1月20日(水)~24日(日) ¥159,000
20名 10名 伊ヤホン

Table with 2 columns: Day/Activity, Location. It lists the itinerary for the China tour, including visits to Nanjing and Shanghai.

歴史と平和の旅 インドネシアとバリ島の旅 7日間



ツアーの魅力

- ◇インドネシア慰安婦連帯ネットワークの方々との交流
◇世界遺産ポロブール遺跡、ワラン・クリッ(影絵)見学
◇神々の住む島、バリ島のテガララン(棚田)など見学

旅行期間：11月4日(水)~10日(火)
旅行代金：¥238,000 20名 10名 伊ヤホン

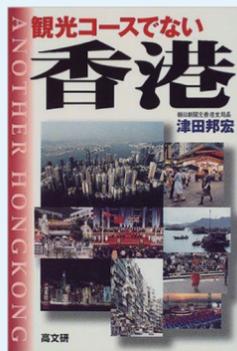
Table with 2 columns: Day/Activity, Location. It lists the itinerary for the Indonesia and Bali tour, including visits to Jakarta and Bali.

戦後70年 香港 その激動の近現代史を歩く

(株)高文研共同企画

ツアーの魅力

- ◇「観光コースでない香港」著者：津田邦弘氏の協力を得て他に類を見ない企画が実現
◇イギリス植民地として、日本の侵略、そして中国への返還後の民主化運動まで歴史を探訪
◇日英攻防の地を含め、通常訪れる事のない新界にもご案内



旅行期間：1月8日(金)~12日(火)
旅行代金：¥169,000 20名 10名 伊ヤホン

Table with 2 columns: Day/Activity, Location. It lists the itinerary for the Hong Kong tour, including visits to various parts of the city.

Book Guide

『海軍の日中戦争』

アジア太平洋戦争への自滅のシナリオ』



笠原十九司：著 平凡社 2,700円
陸軍との縄張り争い、海軍拡充の軍事予算獲得のために仕掛けた「謀略」により、日中戦争に突入していった。陸軍=悪玉、海軍=善玉説を覆し、日中戦争史を書き換える衝撃作。今後大きな議論を呼びそうな一冊。

『ヒトラーとナチ・ドイツ』



石田勇治：著 講談社現代新書

本書では、ヒトラーという人物に焦点が当てられている。青年時代から、ナチ党の政権確立、最期まで、ヒトラーがどのような人物であったのか、多くの人々がなぜヒトラー政権を支持したのか、なぜ文明国ドイツが約560万人ものユダヤ人虐殺を行い、止められなかったのか、当時の政治や社会の背景と共に描かれており、大変分かり易い内容となっている。自国の歴史を他国へ謝罪し戦後補償の取り組みを行っているドイツと比べ、国民の声を無視し、戦争法案が強制採決された日本。戦後70年、ドイツのナチ時代にどのような歴史的事実があったのか、是非読んでいただきたい1冊。

燃油サーチャージの取り扱いについて

航空会社が燃油サーチャージの徴収を継続しています(減額や一部の航空会社で廃止)。サーチャージの金額は航空会社によって異なり、2・3ヶ月に一度変更されております。このため、旅行費用とは別に、空港使用料などと共に燃油サーチャージをご請求させていただきます。詳細はお申し込み後の手続案内書面でご確認下さい。

本紙掲載の旅行は、(株)富士国際旅行社が企画・実施する旅行です。ご旅行条件などの詳細につきましては、個別の旅行パンフレットをご請求されるか、当社までお問い合わせください。

トラベルイヤホンがリニューアル
ご旅行中の説明や解説、通訳などで好評のトラベルイヤホンが、全世界対応の新製品になり、適用コースもさらに拡大しました。掲載コースのイヤホンマークが目印です。

- 掲載の記号
募：募集人数 催：最少催行人数
添：添乗員同行 カ：現地ガイド同行
OP：オプションツアー
伊ヤホン：トラベルイヤホン

富士国際旅行社 正社員 旅行業務スタッフ 募集

平和・環境・福祉などテーマ性のある旅、自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など私たちと一緒に旅づくりの仕事をしませんか?

職種：海外国内旅行業務全般

- ①2016年3月卒業見込の方
②2016年4月から働ける方(25歳位までの既卒者・転職希望者)

◆応募締め切り/①②2015年9月末

- (1)履歴書
(2)自己紹介・志望動機(自筆800字ほど)をお送り下さい。

◆会社訪問/随時対応いたします。お気軽にお問合せください。

担当：総務課 柳下(やぎした)
電話：03-3357-3377
E-mail：yagishita@fits-tyo.com



“学び+旅”のすすめ
~旅に学び、学んで旅する~
旅のがっこう
TRAVEL SCHOOL
すべて事前予約制となっております。お電話またはFAX、Eメール等でご連絡をお願いします。...

沖縄の日本軍「慰安婦」問題について

日時: 9月11日(金) 14:00~16:00
講師: 吉川春子さん
会場: 文京区男女平等センター研修室B
参加費: 500円
内容: アジア太平洋戦争時、宮古島に16カ所、沖縄全体で131カ所の日本軍「慰安所」があった沖縄。「慰安婦」問題について、長年取り組みをしている吉川先生にお話を伺います。

キューバ学習会
~変わりつつあるキューバの現在~

日時: 9月17日(木) 18:30~
講師: 新藤通弘さん
参加費: 500円
内容: 米国との国交回復交渉が進むキューバの最新情勢と今後の展望について、キューバ研究第一人者の新藤先生に多角的に解説していただきます。

日中韓共同編集
「未来をひらく歴史」東アジア三国の近現代史

企画: 治安維持法犠牲者国家賠償請求同盟国際部
日時: 9月25日(金)、10月23日(金)
11月27日(金)、12月18日(金)
(全4回) 18:30~20:00
講師: 菅野 享一さん
参加費: 無料
内容: 日中韓三国の歴史研究者たちの共同研究を踏まえて作られた、高文研出版の「未来をひらく歴史」を使って、三国近現代史を連続学習いたします。

知られざる日中戦争

日時: 10月17日(土) 14:00~
講師: 笠原十九司さん
参加費: 1,000円
内容: 第二次上海事変のきっかけとなった「大山事件」について新説が。南京事件研究の第一人者、笠原先生の最新の研究についてお話しいたします。

ジャーナリスト伊藤千尋さん講演会
「変わりゆくキューバの今」

日時: 10月22日(木) 18:00~20:00
講師: 伊藤千尋さん
参加費: 1000円
内容: 米国との国交正常化が進むキューバ。今年4月には59年ぶりとなる首脳会談を開催しました。両国の動向が注目される今、キューバではどのような変化や課題があるのか。キューバという国、文化などについてもお話しいたします。

カナダ・バンクーバーに残る日本近代史
~新しい出会いを求めて~

日時: 10月24日(土) 14:00~
講師: 岩下美佐子さん
参加費: 1,000円
内容: バンクーバー近郊に大石誠之助、山本宣治の足跡を訪ね、カナダ政府と戦後補償について闘った人々との交流についてお話しいたします。

山歩き講座
秋の大山日帰りハイキング

日時: 10月24日(土) 9:00~16:30
場所: 小田急線伊勢原駅集合
講師: 比地原 正明さん
参加費: 3000円
内容: 行楽のシーズンに山岳ガイドと一緒に山へ行きませんか? 「装備は何を用意したら良いのか?」「山歩き初心者で心配...」という方のために、基本装備や歩き方、ストックの使い方などについてご説明いたします。

なぜ小国ベトナムが大國アメリカに勝利できたのか?

日時: 10月28日(水) 18:00~
講師: 鈴木勝比古さん
参加費: 500円
内容: 解放40周年の機会に隠された歴史をひも解いて、当時特派員として解放直後のサイゴン取材した元しんぶん赤旗特派員の鈴木勝比古さんにお話ししていただきます。

靖国神社・遊就館 ツアー

日時: 11月7日(土)
【第一部】10:00~12:00 講義
【第二部】13:30~16:30 靖国・遊就館フィールドワーク
講師: 榎山紀雄さん
参加費: 第一部1000円 第二部2000円
内容: 靖国神社・遊就館のガイドになりたい方、一緒に学びませんか。...

小久保さんを囲んでインドの魅力語る会

日時: 11月14日(土) 16:00~
お話し: 小久保千代子さん
場所: AHILYA アヒリヤ青山店
参加費: 2,000円
内容: 在日インド人も通い詰めるという本場の味が楽しめる本格インド料理店 AHILYA で、多くの方がお世話になった添乗員の小久保千代子さんを交えて、インドの魅力について、食事をしながら話していただきます。

「この目で見たカンボジア」

日時: 11月26日(木) 18時~20時
講師: 中村梧郎さん
参加費: 1,000円
内容: 1979年カンボジア解放後すぐに現地入りした中村梧郎さんから当時の様子や日本とカンボジアの関係などお話しいたします。



東学農民軍の歴史をたどりながら、日本と韓国の過去・現在・未来を考える
東学農民戦争の歴史をたどる旅 6日間

ツアーの魅力
◇東学農民軍のゆかりの地をめぐり、歴史を振り返ります
◇韓国で活動する方々との交流会に参加。市民レベルでの相互理解のきっかけに
◇現地にて中塚明先生・朴孟洙先生が同行するツアーと一部合流し、交流します
旅行期間: 10月20日(火)~25日(日)
旅行代金: ¥179,000

- ① 成田・中部・関空発→韓国の首都・ソウルへ
② 景福宮見学後、光州へ。現地の方と交流会 光州→全州
③ 終日: 東学農民軍の戦跡をめぐり、無名東学農民軍慰霊塔など
④ 午前: 全州近郊の百済時代の遺跡見学 まとめの集會に参加
⑤ 全州→ソウル 最大の激戦地・牛金峙など戦跡をめぐりソウルへ
⑥ ソウル→帰国の途へ 成田・中部・関空着

戦後70年に、日韓の歴史認識を問う
韓国「慰安婦」問題を考える 4日間

ツアーの魅力
◇天安の独立記念館を見学
◇世界文化遺産・水原華城見学
旅行期間: 12月27日(日)~30日(水)
旅行代金: ¥141,000

- ① 成田・関空発 空路、ソウルへ 世界文化遺産・水原華城見学 古くからの温泉街、温陽へ
② 陸路、天安の独立記念館へ 午後、ナナムの家見学
③ ソウル市内見学 戦争と女性の人権博物館見学
④ ソウル 出発まで自由行動 水曜集會参加 空路、帰国の途へ

山本宣治と大石誠之助ゆかりのカナダを散策
バンクーバー交流の旅 7日間

ツアーの魅力
◇山宣と誠之助ゆかりの街スティープストンを訪問
◇バンクーバー九条の会の方々と現地で懇談・交流
◇カナダの高齢者施設、医療施設などを訪問・見学
旅行期間: 12月12日(土)~18日(金)
旅行代金: ¥298,000

- ① 羽田発(夕刻)⇒直行便⇒バンクーバー 着後: 市内見学
② 終日: 山宣と誠之助ゆかりのスティープストンを訪問
③ 終日: バンクーバー近郊の高齢者施設や病院を訪問
④ バンクーバー⇒ピクトリア 着後: ピクトリア市内見学
⑤ 午前: ピクトリア郊外の田舎町を見学 午後: 自由行動
⑥ ピクトリア(午後)⇒直行便⇒帰国の途へ
⑦ 羽田着(夕刻)

ネイチャーガイド 長谷川久美子さん同行!
ハワイ島ウォーキングと文化体験 6日間

旅行期間: 11月24日(火)~29日(日) 旅行代金 ¥312,000
2月22日(月)~27日(金) ¥322,000

- ① 成田・関西発 空路、ハワイ島へ
② ハワイ・キラウエア火山国立公園の見学
③ 午前: ヒロの町並み散策 午後: マウナケア山頂にてサンセット鑑賞
④ 午前: ポロル溪谷のハイキング 夕刻: 長谷川さん宅でホームパーティー
⑤ 空路、一都市を経由して帰国の途へ
⑥ 成田・関西着(午後)

いわさきちひろ没後40年 ちひろ美術館(東京・安曇野)協力
ちひろを訪ねる中国東北部への旅II 7日間

ツアーの魅力
◇「若きちひろへの旅」著者 平山知子先生や美術館の方が同行・解説
◇ちひろの足跡をたどり満蒙開拓団、さらに日本の侵略の実相を知る
◇ハルビンや七台河で、現地の関係者との交流を予定
旅行期間: 10月13日(火)~19日(月)
旅行代金: ¥258,000

- ① 成田発(午前)⇒大連 高速鉄道でハルビンへ
② 731部隊陳列館・市内見学、残留孤児養父母会との懇談
③ 方正の日本人公葬訪問、ちひろが過ごした七台河へ
④ 七台河・勃利のちひろと開拓団ゆかりの地を訪問
⑤ ハルビンを経て旧「満州」の首都だった長春へ
⑥ 長春市内見学 高速鉄道で大連へ
⑦ 大連市内ちひろゆかりの地見学 大連(午後)⇒成田着

日本と台湾の近現代史を学ぶ
台北・平和と交流の旅 5日間

ツアーの魅力
◇研究者より日本の植民地支配の実態に関する講演や「慰安婦」問題での懇談を予定
◇日本統治期の金鉢、金瓜石と旅情溢れる九份をじっくり見学
◇終日の自由行動を確保(オプションツアーも)
旅行期間: 12月26日(土)~12月30日(水)
旅行代金: ¥164,000

- ① 各地発(午前)⇒台北 午後: 故宮博物院見学
② 二二八記念館見学、「慰安婦」問題懇談、日本植民地について講演
③ ノスタルジックな九份の散策と金瓜石史跡見学
④ 終日: 自由行動
⑤ 台北市内見学 台北発(午後)⇒各地へ



南島国立公園の大自然と最高峰マウントクック
ニュージーランド自然満喫 8日間

ツアーの魅力
◇マウントクックに2連泊、ハーミテージホテルに宿泊
◇フィヨルドランドの景勝地ミルフォードサウンド観光
◇フッカー谷のハイキング
旅行期間: 1月5日(火)~12日(火)
旅行代金: ¥435,000

- ① 成田発 空路(経由)、南島のリゾートウィーンズタウンへ
② 着後、ホテルへ
③ 終日: ミルフォードサウンド見学(クルーズ)
④ 終日: ミルフォード・トラック
⑤ サザンアルプス山脈の麓 マウント・クックへ
⑥ フッカー谷ハイキング(往復4時間)
⑦ 陸路、クライストチャーチへ
⑧ クライスト・チャーチ発(早朝/経由) 成田着(午後)



映画情報

# 『ベトナムの風に吹かれて』



10月有楽町スバル座ほか全国ロードショー  
(9月26日より新潟先行公開)

【出演】松坂慶子 草村礼子 柄本明 奥田瑛二 ほか  
【原作】小松みゆき「ベトナムの風に吹かれて」(角川文庫刊)  
【製作】「ベトナムの風に吹かれて」製作委員会

### ～ストーリー～

ベトナム・ハノイで日本語教師として働くみさおの元に、父の訃報が飛び込んできた。故郷・新潟で目の当たりにしたのは、認知症を煩い、父の死さえ理解していない母シズエの姿。みさおは、兄たちの反対をおしきり、ベトナムに母を連れていく決意をする。思いがけない母のケガ、激化する介護に疲弊するみさおだったが、老いた母と向き合い、支えてくれるベトナムの人々との心あたたまる交流を通して、みさおはよりベトナムでの人生を豊かなものにしていく。

### 取り組んでみませんか?

## 『ベトナムの風に吹かれて』映画化記念

ハノイで原作者・小松みゆきさんの講演

### ハノイ

5日間

旅行期間:12月17日(木)~21日(月)  
旅行代金:¥137,000  
◎20名◎8名 10名機以上で◎同行



#### ツアーの魅力

- ◇ハノイで小松みゆきさんゆかりの地をめぐる
- ◇女性博物館見学、ベトナムの歴史・民族文化にふれる
- ◇自由行動2日間! ◎ ツアーでベトナム最古の町ドゥンラム村訪問

① 成田・関空発(午前)⇒ハノイ ハノイ旧市街見学【ハノイ泊】
午前:ハノイ市内見学「平和の鐘」ゆかりの五戸寺見学
② 女性博物館、映画ロケ地レーニン公園見学【ハノイ泊】
③ 終日:自由行動 ◎日帰りハロン湾クルーズ【ハノイ泊】
④ ◎ベトナム最古の町 ドゥンラム村見学【機中泊】
⑤ ハノイ発(深夜)⇒成田・関空着(午前)



ベネズエラの友好団体との交流・懇談

## ベネズエラ 友好・交流の旅 8日間

旅行期間:10月3日(土)~10日(土)  
旅行代金:¥363,000 ◎30名◎20名◎◎イヤホン

#### ツアーの魅力

- ・ベネズエラ政府の進めるポリアル革命の現場を見学
- ・音楽による人材育成システム「エル・システム」
- ・世界遺産のメキシコ歴史地区やテオティワカン遺跡を見学

① 成田発⇒メキシコシティ(歴史地区見学)⇒【機中泊】
② カラカス着(早朝) 午後:カラカス市内見学・交流【カラカス泊】
③ 市内見学 ポリアル革命の諸施設(小学校等)を見学【カラカス泊】
④ 市内見学 外務省およびエル・システム見学【カラカス泊】
⑤ 午前:エル・アティエージョ見学 午後:自由行動【カラカス泊】
⑥ カラカス発(早朝)⇒メキシコ(ティティワカン遺跡見学)⇒【機中泊】
⑦ 【機中泊】
⑧ 成田着(早朝)

## コスタリカの平和憲法と自然の旅 7日間



旅行期間 旅行代金  
1月25日(月)~2月1日(月) ¥385,000  
3月28日(月)~4月4日(月) ¥385,000  
◎15名◎10名◎◎イヤホン

#### ツアーの魅力

- ・常備軍を廃止し、平和憲法を持つ国の憲法裁判所や国会を訪問
- ・国土の4分の1が国立公園や保護区! 多種多様な動植物を観察
- ・自然保護区の運営や、憲法について現地の方にお話しを伺います

① 成田発(午前)⇒(乗継)⇒コスタリカの首都・サンホセ【サンホセ泊】
② 陸路、モンテベルデへ 着後、コスタリカのエコツアー発祥の地・モンテベルデ雲霧林保護区見学【モンテベルデ泊】
③ 午前:サンタエレナ自然保護区 現地の方と交流 陸路、サンホセへ【サンホセ泊】
④ 終日:サンホセ市内見学 国会や最高裁判所法廷など見学【サンホセ泊】
⑤ 終日:サンホセ市内見学 学校訪問や、現地の方と交流【サンホセ泊】
⑥ 空路、経由地のアメリカ都市へ【アメリカ都市泊】
⑦ 空路、帰国の途へ【機中泊】
⑧ 成田着(午後)



## アメリカ・キューバ国交回復から見た キューバの今

スサーナ・マリア・ガルシア・リベロさん



1960年ハバナ生まれ。ハバナ大学卒業後、カザン大学(現在、ロシア連邦タタールスタン共和国)とバクー大学卒業(アゼルバイジャン共和国)1984年からハバナ大学外国語学部でロシア語を教える。1990年から2014年まで日本語学科教授。現在はキューバの日本語ガイド及び通訳。

### アメリカの狙いとは

1982年から続いていましたアメリカのテロ支援国家解除に伴い、ローマ法王や仏大統領のオランド氏、日本の外務大臣もキューバを訪れるようになりました。キューバはテロ支援国家ではないし、テロに反対している国家ですが。

最近の変化は、アメリカ人がキューバに殺到するようになったことです。キューバ系移民が中心ですが、毎日10便程度来るようになりました。

アメリカのいう国交回復とは、「キューバと仲直りして友好国になる」という意味ではないのです。オバマ大統領が演説で行っているように「50年間続けた隔離政策は失敗だった。これからはア

プローチを変える」と言っている通り、「キューバ政府に対する政策を変える」のであって、アメリカの方針を変える訳ではありません。



つまり、「国際社会から孤立させ、経済封鎖してキューバ国民の不満を募らせ、今の体制の崩壊を目指す」作戦がうまくいかないの、「外交関係を回復した上で、あらゆる流通を盛んにし、社会主義体制の内部からの崩壊させる」作戦に変更したということです。アメリカの狙いは、あくまでもキューバ=社会主義体制を崩壊させることに変わりはないのです。



チェ・ゲバラの足跡と世界遺産を巡る

## キューバ 歴史と文化の旅 8日間

旅行期間 旅行代金  
10月7日(水)~14日(水) ¥338,000  
12月2日(水)~9日(水) ¥348,000  
1月6日(水)~13日(水) ¥358,000  
◎20名◎10名◎◎イヤホン

#### ツアーの魅力

- ・世界遺産の古都トリニダーとシェンフェゴスを見学。
- ・夜はカフェでジャズやキューバ音楽を鑑賞。
- ・チェ・ゲバラの足跡を訪ね、サンタクララを見学。

① 羽田発(夕刻)⇒(乗継)⇒ハバナ【ハバナ泊】
② ハバナ⇒世界遺産シェンフェゴス⇒トリニダー【トリニダー泊】
③ トリニダー⇒ロス・インヘニオス深谷⇒サンタクララ【サンタクララ泊】
④ 午前:市内見学(チェ・ゲバラ霊廟)⇒ハバナ【ハバナ泊】
⑤ 午前:市内見学(旧市街など) 午後:自由行動【ハバナ泊】
⑥ 終日:自由行動 ◎トロピカーナショー【ハバナ泊】
⑦ ハバナ発(朝)⇒(乗継)⇒日本へ【機中泊】
⑧ 羽田着(午後)



新藤通弘先生と訪ねる

## キューバ 社会の学習・視察の旅 9日間

旅行期間:10月19日(月)~10月27日(火)  
旅行代金:¥420,000 ◎20名◎15名◎◎イヤホン

#### ツアーの魅力

- ・半世紀ぶりに米国との国交回復に向かうキューバの現状を見て学ぶ
- ・キューバ経済、医療、政治、外交分野の各第一人者から講演を受けます
- ・キューバ屈指のリゾート地バラデロやキューバ料理を満喫

① 羽田発(夕刻)⇒(乗継)⇒ハバナ【ハバナ泊】
② 終日:ハバナ市内見学(旧市街など)【ハバナ泊】
③ キューバの経済についての視察・訪問・懇談【ハバナ泊】
④ キューバの医療現場訪問と医療システム視察【ハバナ泊】
⑤ キューバの政治、外交についての学習・懇談【ハバナ泊】
⑥ ハバナ⇒コヒマル(ヘミングウェイ博物館)⇒バラデロ【バラデロ泊】
⑦ バラデロ⇒ハバナ【ハバナ泊】
⑧ ハバナ発(朝)⇒(乗継)⇒日本へ【機中泊】
⑨ 羽田着(午後)



#### ツアーの魅力

- ◇伊藤千尋さん全行程同行! 現地でもキューバについてお話いただきます
- ◇アメリカと国交正常化交渉が進むキューバの「今」を見学
- ◇世界遺産・コロニアル調の街並みが残るトリニダーやロス・インヘニオス深谷見学

## ジャーナリスト伊藤千尋さんと行く 中南米変革の地 キューバ 8日間

日本キューバ友好協会協賛

旅行期間:1月27日(水)~2月3日(水)  
旅行代金:¥412,000 ◎25名◎15名◎◎イヤホン

① 羽田発(夕刻)⇒(乗継)⇒キューバの首都ハバナ【ハバナ泊】
② 午前:コヒマル見学 午後:ハバナ市内見学【ハバナ泊】
③ ハバナ⇒世界遺産シェンフェゴス歴史地区見学⇒トリニダー 夜:伊藤千尋さんのお話①【トリニダー泊】
④ 午前:トリニダー市内見学 午後:ロス・インヘニオス深谷 夜:伊藤千尋さんのお話②【サンタクララ泊】
⑤ 午前:市内見学(ゲバラ記念霊廟など)⇒ハバナ【ハバナ泊】
⑥ 終日:ハバナ近郊の有機農園訪問、交流【ハバナ泊】
⑦ ハバナ(朝)⇒(乗継)⇒日本へ【機中泊】
⑧ 羽田着(午後)



# 新基地 建設撤回への可能性

## 【沖縄訪米団報告】

### 猿田佐世さん

(新外交イニシアティブ事務局長・弁護士)



6月初旬、沖縄県が企画した翁長雄志知事の訪米団と、随行する沖縄県内の首長、県議、市議など総勢約25人以上がワシントンを訪問しました。那覇市長、読谷村長などの訪米行動を企画、同行した新外交イニシアティブ(以下ND)の猿田佐世さんにご報告いただきます。

2年前に設立されたNDは、日本にある多様な声をワシントンなど海外に行って政府関係者に直接伝えたり、現地の記者を集めて会見をしたり、直接外交にアプローチをする活動を行っています。設立のきっかけは、私がワシントンに留学をしていた時に鳩山政権となり、鳩山さんが沖縄の基地を県外移設したいと言っても、現地の日本大使館が非協力的で沖縄の現状を伝える気がなく、結局首相ですら声を米国に届けられなかったという現実を目撃したことです。そこから自分でも米国の国会議員などに会って沖縄の現状を話したり、日本の国会議員の訪米活動をサポートする活動をはじめました。



今回のワシントンでの活動は6月1日～3日。随行訪米団で3チームに分かれ、米連邦議会の下院議員16人(本人)、議員補佐官18人など55組ものミーティングが実現しました。通常は日本の国会議員本人が訪米しても、米国の議員本人に面会するのは簡単ではありません。訪米を効果的に進めるために、面会の議員の特徴、例えば女性の権利に関心があるから女性の権利の観点から基地問題を話すなど作戦を立てました。議員の方々との面談の主要なテーマのひとつは、アメリカの「国防権限法(2016年度)」という法案の改定でした。上院で審議中であったこの法案ですが、下院は既に「普天間移設には辺野古が唯一の選択肢」という条文を含んで通過させていました。残念ながら沖縄の現状が米議会で十分に知られていないという事が痛切に感じられたものの、今回の訪米団から提出した「法案の改定を求める意見書」には、多くの議員が関心を示し、引き続

き問題提起を続ける事への可能性を感じました。

訪米の最終日には、国防権限法について上院補佐官との面談を行ない、現在の沖縄の状況について、オール沖縄の力で新しい知事と4名の国会議員が誕生した事、沖縄は自ら土地を提供した歴史はない事、沖縄の怒りが我慢の限界にきている事、安全保障などの観点からも多くの専門家が代替案を提案している事などを説明しました。沖縄の情勢についてはアメリカの政治家にはほとんど伝わっていないのが実情です。仲井眞前知事が承認したことで、それまで辺野古基地建設に反対していた方でも賛成に転じた議員もいました。すぐに状況を変えることは困難ですが、日米合意を変えるための環境醸成の第一歩として、辺野古基地建設反対の沖縄の意思を明確に伝えたことは、大きな意義があったと思います。

今後、沖縄県民や沖縄を支援する一般市民がアメリカを訪問して、市民同士の交流を持つこともできると思います。残念ながら沖縄の問題に取り組んでいる団体は米国には少ないですが、ネットワーク沖縄という団体ネットワークに加盟しているグリーンピースやピースアクションなど基地問題に取り組む団体との懇談もあり得ます。議員との面会は難しいかも知れませんが、アメリカ国民に沖縄の基地問題に関心を持ち続けてもらうためにも、諸団体の活動を刺激するためにも、市民団体で意見交換したり、アメリカでは沖縄の問題はどうとらえられているのか、レクチャーしてもらって交流することも意味があるでしょう。選挙でオール沖縄が勝利したことなど最近の沖縄の現状を説明し、アメリカからも発信して貰えるように働きかけるとことも効果的だと思います。

日本政府・外務省は、多額の予算と共にワシントンの機能を最大限利用して、その政策を実行に移しています。これに対抗するには、辺野古基地建設反対の一点集中でそれを越える取り組みをおこなわなければなりません。今回の訪米を第一歩に、今後も国内外のNGO、市民団体、シンクタンクなどの広範な力を集めて、その声を戦略的にワシントンに拡声していきたいと思ひます。(さるた さよ)

# インドの教育は？

## 貧困層の子供たちにも教育を！

### ヴィニータ・シャルマさん



インド・ラジャスタン州で国際文化交流・ボランティア斡旋、企業インターンのコーディネーターなどを行う団体、IECE代表。地元の学校や政府機関と提携し、教育と文化交流を結びつけたユニークなプログラムを行っています。

### 誰もが受けられる教育への課題

インド政府は教育への投資を増やすという公約をしているにも関わらず、実際にはほとんど行われていません。政府の運営する学校は、教育の質が低く、子供たちが勉強を続けることができずに離れていくという現実があります。

一方、民間の学校は授業料が非常に高額であるため富裕層しか通えません。貧困の問題に直面している地方では教育というものは後回しです。誰でも教育を受けられるようにすることそのものが、インドではまだ難しい課題なのです。

### 勉強の楽しさを伝えたい

私は、国内の教育レベルを上げるため、2006年からインド西部で活動をしています。現在最も重点を置いているのは地方での活動です。貧困のために子供を学校に送れない、親が教育の重要性を理解していない、そんな子供たちの入学を手助けしています。インドの人口の大部分は地方にあるため、その子供たちに教育を受けさせることこそがインド全体の教育レベルを上げるために重要であると考えています。



私たちの機関では教師を養成するコースやスキルアップのためのワークショップなどを提供し、質の良い教師を増やす活動をしています。そして道徳の大切さやみんなで活動する楽しさなどを学ぶカリキュラムを作り、面白みのある学習

内容や校外活動も取り入れて、子供たちが「勉強って楽しい!もっと続けたい!」と感じられることを大切にしています。

たくさんの子供たちをたったひとりの先生が担当するインドでは、ひとりひとりの生徒に手を差し伸べることは難しいのが現状です。世界からのボランティアの方々が、貢献してくれています。皆さんも私たちの活動に参加しませんか?



インド・ゴールドトライアングルと学校訪問

## インド3大世界遺産巡り 7日間

旅行期間：1月24日(日)～30日(土)  
旅行代金：¥295,000 ②0名 ③10名 ④イヤホ

ツアーの魅力	
① 成田発(夕刻)⇒デリーへ	【デリー泊】
② 午前:小学校訪問 午後:デリー市内見学	【デリー泊】
③ デリー⇒アグラ 午後:タージマハール見学など	【アグラ泊】
④ アグラ⇒ジャイプール 午後:一般家庭訪問 伝統舞踊	【ジャイプール泊】
⑤ 午前:小学校訪問 午後:市内見学	【ジャイプール泊】
⑥ ジャイプール⇒デリー デリー発(夜発)⇒	【機中泊】
⑦ 成田着(午後)	



## 新基地関連企画 現地の市民団体と交流・ワシントンの旅 5日間

### ツアーの魅力

- ・沖縄の基地問題に取り組む現地の市民団体と交流します。
- ・TPPや戦争大国アメリカの実状を学び、現地の方のお話を聞きます。
- ・世界最大のスミソニアン博物館をじっくり見学。

旅行期間：11月26日(木)～30日(月)

旅行代金：後日発表 ②30名 ③15名 ④添

① 成田発(午後)⇒(経由)⇒ワシントン。着後:ワシントン市内見学(国会議事堂、ベトナム戦争戦没者慰霊碑)	【ワシントン泊】
② 終日:市内見学(エノラ・ゲイ、市民団体との交流)	【ワシントン泊】
③ 午前:平和活動家と交流、午後:自由行動	【ワシントン泊】
④ ワシントン発⇒(経由)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑤ 成田着(午後)	

# ヨーロッパの旅

ジャーナリスト伊藤千尋さんに行く

## スペイン戦争・国際旅団ジャック白井ゆかりの地

8日間

ツアーの魅力

- ◇伊藤千尋さんが解説を加えながらスペインをめぐる
- ◇スペイン戦争のゆかりの地をめぐる、フランコ政権時代を体験した方と交流(予定)
- ◇ベテランガイドがご案内! ガウディの作品や、ピカソの「ゲルニカ」を鑑賞

旅行期間: 10月1日(木)~8日(木)

旅行代金: ¥457,000 20名 15名 10名

① 成田発(午前)⇒(乗継)⇒スペインの首都・マドリドへ	【マドリド泊】
② 終日:マドリド市内見学「ゲルニカ」鑑賞	【マドリド泊】
③ ジャック白井ゆかりの地を見学後、マラガへ	【マラガ近郊泊】
④ マラガ近郊⇒ミナス『壁の中の妖精』ゆかりの地へ	【マラガ近郊泊】
⑤ マラガ近郊⇒バリエロナ市内見学 ⑩ フラメンコ観賞	【バリエロナ泊】
⑥ 終日:自由行動 夕刻:現地の方と交流会	【バリエロナ泊】
⑦ バリエロナ(午後)⇒(乗継)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑧ 成田着(午前)	

トスカナのヴィラで4連泊! “暮らすように旅する”

## 秋のトスカナ スローフードの旅

8日間

ツアーの魅力

- ◇「リストラテカルミネ」オーナーシェフによる2回の料理レッスン!
- ◇スローフードの本場トスカナで地元の特産品見学
- ◇ワインの産地キャンティ・クラシコ地区でワイナリー訪問



旅行期間: 10月12日(月)~19日(月)

旅行代金: ¥382,000 12名 6名

① 成田発 空路(経由)イタリア花の都フィレンツェへ	【フィレンツェ泊】
② フィレンツェ市内見学 午後:自由行動	【フィレンツェ泊】
③ フィレンツェ郊外のヴィラへ オリエンテーションとBBQ	【ヴィラ泊】
④ チーズ工房見学 カルミネ氏による料理のレッスン	【ヴィラ泊】
⑤ キャンティ・クラシコ地区訪問 ワイン試飲	【ヴィラ泊】
⑥ カルミネ氏による料理のレッスン 午後:自由行動	【ヴィラ泊】
⑦ フィレンツェから空路、一都市経由して帰国の途へ	【機中泊】
⑧ 成田着	

市民が創る街 イタリア

## 「創造都市」ボローニャの街づくり

8日間

ツアーの魅力



- ◇ボローニャの市民が主人公のまちづくりを見学
- ◇高齢者の活動の場、高齢者センターを訪問・交流
- ◇花の都フィレンツェを訪れ、イタリアの芸術の街を満喫します

旅行期間: 10月28日(水)~11月4日(水)

旅行代金: ¥322,000 20名 10名

① 成田発(午前)⇒(乗継)⇒北イタリアのボローニャへ	【ボローニャ泊】
② 終日:ボローニャの街づくり見学 高齢者センター	【ボローニャ泊】
③ 終日:コープ、社会的協同組合ピアッツァグランデを訪問	【ボローニャ泊】
④ 終日:ボローニャ市内見学 午後:自由行動	【ボローニャ泊】
⑤ ボローニャ⇒フィレンツェへ 着後:自由行動	【フィレンツェ泊】
⑥ 終日:自由行動	【フィレンツェ泊】
⑦ (午前)フィレンツェ⇒(乗継)⇒日本へ	【機中泊】
⑧ 成田着(午前)	

デンマークとスウェーデンの自治体を巡る

## 税と豊かな暮らし 北欧視察

8日間

ツアーの魅力



- ◇現地の専門家や自治体担当者から直接お話を聞きます。
- ◇世界一幸せな国デンマークの豊かな生活を高齢者住宅や保育園で見学
- ◇スウェーデンでは自治体とグループホームを見学します。

旅行期間: 11月8日(日)~15日(日)

旅行代金: ¥348,000 15名 8名

① 成田発(午前)⇒コペンハーゲンへ	【コペンハーゲン泊】
② 午前:デンマークの税制度と社会保障の講義	【コペンハーゲン泊】
③ 終日:保育園や高齢者住宅などを見学	【コペンハーゲン泊】
④ コペンハーゲン⇒ムンヘン 着後:税制度と社会保障の講義	【ムンヘン泊】
⑤ 終日:自治体のグループホームなどを見学	【ムンヘン泊】
⑥ 終日:自由行動	【ムンヘン泊】
⑦ コペンハーゲン発(午後)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑧ 成田着(午前)	

紅葉の季節 プリトヴィツェ湖群国立公園に三連泊

## クロアチア 自然と世界遺産

9日間

ツアーの魅力



- ◇プリトヴィツェ国立公園でゆったり2日ウォーキング
- ◇『アドリア海の真珠』ドブロヴニクに2連泊
- ◇アドリア海沿岸の海の幸を堪能

旅行期間: 10月15日(木)~23日(金)

旅行代金: ¥367,000 20名 10名

① 成田発 空路(経由)、クロアチアの首都ザグレブへ	【ザグレブ泊】
② 午前:ザグレブ市内見学 聖母被昇天大聖堂	【プリトヴィツェ泊】
③ 世界遺産プリトヴィツェ湖群国立公園へ	【プリトヴィツェ泊】
④ 終日:プリトヴィツェ湖群国立公園で自由行動	【プリトヴィツェ泊】
⑤ 陸路、スプリットへ 途中:シベニクにて世界遺産聖ヤコブ大聖堂	【スプリット泊】
⑥ 世界遺産古都トロギールの街散策	【スプリット泊】
⑦ 午前:スプリット市内見学 ディオクレティアヌス宮殿	【スプリット泊】
⑧ 午後:陸路、アドリア海の真珠・ドブロヴニクへ	【ドブロヴニク泊】
⑨ 世界遺産ドブロヴニク旧市街見学	【ドブロヴニク泊】
⑩ 空路、一都市を経由して帰国の途へ	【機中泊】
⑪ 成田着	

中世の街並みと負の遺産を訪ねる

## 魅惑のベルギー周遊の旅

9日間

ツアーの魅力

- ◇中世の景観がそのまま残る、ブルージュ、アントワープ
- ◇二度の世界大戦の負の遺産の収容所、虐殺の街を訪ね
- ◇首都ブリュッセルにも連泊 美食や美術館も満喫



旅行期間: 11月9日(月)~17日(火)

旅行代金: ¥358,000 20名 15名

① 成田発(午前)⇒(直行)⇒ブリュッセル⇒ブルージュ	【ブルージュ泊】
② 午前:ブルージュ見学とクルーズ 午後:自由行動	【ブルージュ泊】
③ ブルージュ⇒アントワープ 途中:空襲被害の街イペルを見学	【アントワープ泊】
④ 午前:アントワープ旧市街見学 午後:自由行動	【アントワープ泊】
⑤ アントワープ⇒メッヘン 途中:ナチス強制収容所跡を見学	【メッヘン泊】
⑥ メッヘン⇒ブリュッセル 午後:ブリュッセル見学	【ブリュッセル泊】
⑦ 終日:ブリュッセルで自由行動 美術館めぐり など	【ブリュッセル泊】
⑧ ブリュッセル(午後)⇒(直行)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑨ 成田着(午後)	

ベルリンとライプツヒの自治体や NGO を訪問

## ドイツ再生可能エネルギー視察

8日間

ツアーの魅力

- ◇原発撤廃を決めた経緯やその後の状況を専門家に聞きます。
- ◇国から自治体、市民レベルまでの環境保全活動の担当者や懇談
- ◇各都市3泊でゆったりと視察します



旅行期間: 11月22日(日)~29日(日)

旅行代金: ¥368,000 15名 8名

① 成田発(午後)⇒(乗継)⇒ベルリン	【ベルリン泊】
② 終日:ベルリン市内見学(壁博物館)	【ベルリン泊】
③ 終日:ベルリン市民エネルギー協同組合との交流	【ベルリン泊】
④ ベルリン⇒ライプツヒ 再生エネルギーを活用した自治体訪問【ライプツヒ泊】	
⑤ 終日:ライプツヒ視察 バイオガスプラントなど	【ライプツヒ泊】
⑥ 終日:自由行動 ⑩ ドレスデン自由見学	【ライプツヒ泊】
⑦ ライプツヒ発(午前)⇒(経由)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑧ 成田着(午前)	

毎年好評! 平和の旅ポーランド

## じっくり見学アウシュビッツ

8日間

ツアーの魅力

- ◇アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所跡を1日かけてじっくり見学
- ◇ホロコースト当時の様子を知る方のお話し(予定)
- ◇冬休み・春休みの短い日程でも充実のポーランドの旅!



旅行期間

旅行代金

12月25日(金)~12月30日(水) ¥298,000

3月25日(金)~3月30日(水) ¥298,000

20名 10名

① 成田発(午前)⇒(乗継)⇒ポーランドの首都ワルシャワへ	【ワルシャワ泊】
② 終日:ワルシャワ市内見学 ワルシャワ⇒クラクフへ	【クラクフ泊】
③ 終日:アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所跡を見学	【クラクフ泊】
④ 終日:クラクフ市内見学 旧市街見学や現地の方のお話し	【クラクフ泊】
⑤ クラクフ(午前)⇒(乗継)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑥ 成田着(午前)	

\*7日間のコースもあります。お問合せ下さい。

年末年始 オーケストラと共に 2公演チケット付き!

## ベルリンとウィーン 音楽の旅

8日間

ツアーの魅力

- ◇ベルリンフィル・ジルヴェスターコンサート鑑賞!
- ◇新年、ウィーン・コンツェルトハウスにて第九演奏会!
- ◇過去をみつめる ザクセンハウゼン収容所、ポツダムへ



旅行期間: 12月28日(月)~1月4日(月)

旅行代金: ¥376,000 15名 10名

① 成田発(午前)⇒(乗継)⇒ベルリンへ	【ベルリン泊】
② 午前:ザクセンハウゼン収容所 午後:ベルリン市内見学	【ベルリン泊】
③ 終日:ポツダム見学 夜:ベルリンフィル・ジルヴェスターコンサート	【ベルリン泊】
④ ベルリン⇒ウィーンへ 夜:ニューイヤークラディナーで	【ウィーン泊】
⑤ 午前:自由見学 午後:ウィーン市内見学 夜:コンツェルトハウス	【ウィーン泊】
⑥ 終日:自由見学 夜:オペラ公演	【ウィーン泊】
⑦ ウィーン⇒(乗継)⇒日本へ	【機中泊】
⑧ 成田着(午前)	



フィンランド北極圏でオーロラチャンス4夜  
フィンランド  
オーロラを訪ねる

6日間

ツアーの魅力

- ◇人工灯が少なく好観測条件のイナリ湖畔のホテルで3泊
- ◇ロヴァニエミの「サンタクロス村」見学
- ◇ハスキーサファリやトナカイ牧場訪問など ⑩ツアーも充実

旅行期間

旅行代金

1月7日(木)~1月12日(火) ¥288,000

2月4日(木)~2月9日(火) ¥298,000

15名 8名

① 成田・関西発(午前) 空路、フィンランドの北極圏イヴァロへ	【イナリ泊】
② 日中自由行動 夜はオーロラチャンス!	【イナリ泊】
③ 日中自由行動 夜はオーロラチャンス!	【イナリ泊】
④ 陸路、北極圏の玄関ロヴァニエミへ	【ロヴァニエミ泊】
⑤ ロヴァニエミ市内見学 サンタクロス村訪問! 空路、帰国の途へ	【機中泊】
⑥ 成田・関西着(午前)	

ドレスデン空襲とワーグナーの「聖地」

## ドイツをめぐる音楽と平和の旅

8日間

ツアーの魅力

- ◇無差別に行われたドレスデン空襲の日に訪問、歴史を学ぶ
- ◇ワーグナーの理想の結集・祝祭劇場などゆかりの地を見学
- ◇各地の収容所のモデルにもなったダッハウ強制収容所跡見学



旅行期間: 2月9日(火)~2月16日(火)

旅行代金: ¥368,000 15名 10名

① 成田発(午前)⇒(乗継)⇒ドイツのミュンヘンへ	【ミュンヘン泊】
② 終日:ミュンヘン市内見学 2015年開館「ナチスの過去」資料館見学	【ミュンヘン泊】
③ ミュンヘン⇒ダッハウ(強制収容所跡見学)⇒バイロイト	【バイロイト泊】
④ 午前:バイロイト市内見学(祝祭劇場など)⇒ドレスデン	【ドレスデン泊】
⑤ 終日:ドレスデン市内見学 2015年再建から10年を迎えたフラウエン教会など	【ドレスデン泊】
⑥ 終日:自由行動 ⑩:マイセンへの陶器工房見学ツアー	【ドレスデン泊】
⑦ ドレスデン(午前)⇒(乗継)⇒帰国の途へ	【機中泊】
⑧ 成田着(午前)	

連載 20 スローフードへのこだわりをのこす  
リストラテ文流のイタリア料理



### クスクスのサラダ

材料(5人分)

- クスクス(市販) 250g
- ピーマン 1と1/2個
- 完熟トマト 5個
- セロリ 1本
- ミント 適量
- フェタチーズまたはペコリーノチーズ 100g
- エキストラバージンオリーブ油、塩、こしょう 適量

作り方

- ①クスクスはパッケージの表示通りに戻す。
- ②すべての野菜とチーズをさいの目状に切る。
- ③クスクスに②、ミントを加え、オリーブ油、塩、こしょうであえて器に盛る。

Chef Gianluca PARDINI  
Scuola Internazionale di Cucina italiana di Lucca

## 編集後記

戦争法案が衆議院を通過しました。私たちの旅行業界でも、反対の意見が多く寄せられています。憲法裁判所のあるドイツからは「考えられません。憲法より自然法が先に決まるなんて」引き続き、反対の声をあげていきましょう。(H・Y)



# ネパール大地震レポートと復興支援トレッキング

今年4月25日に発生したネパール大地震では、多数の犠牲者と建物等の倒壊という大きな被害をもたらしました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。いつきも早い復興をされますよう心からお祈り申し上げます。

ネパールでのトレッキング・登山実施における当社の長年の現地パートナーである、コスモ・トレック株式会社の大津昭宣・二子夫妻が6月に一時帰国され、現地の貴重な情報を伺うことが出来ました。  
(聞き手：営業部 鈴木史織)



**コスモ・トレック社**  
1973年登山家大津昭宣・二子夫妻がネパール・カトマンズに渡り、その後ヒマラヤ登山を扱う会社を興した。既に遠征隊320隊、トレッキング・ピーク400隊の取扱実績をもつ。日本の登山界では著名な二人。社長は二子氏。

## 今回の地震とその被害の概要をお聞かせ下さい

—地震の後、ツアー中のお客様の安全確認には3日間掛かりましたのでその間は胃が痛くなりました。  
—カトマンズの北西約70Km ゴルカ郡を震源とする本震はマグニチュード7.8の大きな地震でしたが、日本から調査に見えた学者の方は震度5弱か大きくても5強と言っておられました。

—世界遺産など古い建物や街は構造的に地震に耐えられないのは仕方ありません。丈夫な建物を建てられない多くの人が日干しレンガを使うのも仕方ありません。そのような建物の多い旧王宮広場、アッサン等の旧市街に被害が集中しました。カトマンズは地盤が弱いのも原因でしょうか。地方や山間部は平地が少ないので地滑りによる被害が中心です。

—その後の二つの大きな余震では最初の地震によやく持ちこたえていた建物も全壊してしまい、むしろこちらの被害の方が大きかったと思います。

—今回の被害は震源から東南東方向に集中していて、震源の西側や東側の離れている所は大きな被害がありません。



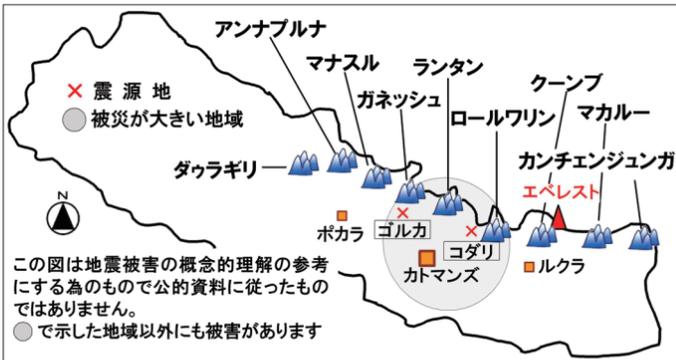
コスモトレック社 (カトマンズ)



旧市街の倒れたビムセンター



カトマンズ旧市街 (S/11撮影)



この図は地震被害の概念的な理解の参考にするもので公的資料に従ったものではありません。  
●で示した地域以外にも被害があります

パティナート、ボウダナート、スワヤンブナートは幸いにも被害が小さかったのですが、バクタプールは街自体が古いので被害が大きくなりました。西側の都市であるポカラでは被害はありませんでした。

—JAICA 職員などが大勢住んでいるパタンで被害にあった日本人はいません。タメルも被害なしです。カトマンズ市内は街中瓦礫ではありません。倒壊建物は旧市街等に行かないと見られません。

—カトマンズ市内で目立つのは空地に建つ多くのテントで、被災者と自主避難者の双方が利用しています。自主避難者は日中は自宅で生活し地震が怖い夜はテントで寝るといふ人達が大半です。人心が落ち着けばテントは減ってゆくと思っています。

—カトマンズでは水や電気インフラは断水や停電のある以前に戻りました。(笑)



定宿ホテル・キャンジョン前の通り



変りない繁華街タメル

## トレッキングエリアへの影響は

—被害の大きかったのは震源に近いランタンとヘランブーです。ランタンは谷の狭い場所も多く山裾の村々は地滑りの被害にあいました。地すべりは家の強度には関係なく村全体を壊してしまいます。道の下に村人が埋まっていることが判っている所を歩くのは心情的に



変りないゴラハニ (アンナプルナ)



ベシサル (トロン・バスの起点)

難しいでしょうね。

—アンナプルナは全く問題ありません。クーンブの被害は皆無ではありませんが一部を除き軽微です。ナムチェ・バザール、タンボチェ、ゴーキョやカラパタール方面は全く問題ありません。ルクラとナムチェの間のジョサレ周辺はV字谷になっているので、落石の恐れのある石を片付ける工事を秋までに終わると現地は云っています。ターメ、コンデはロールワリンに近いので被害がありましたが、ロッジ等は石積みなのでこちらも秋までには修復すると云っています。雨期を挟むもののロッジや道路の被害は秋までに復旧しないと、ロッジのみならずネパールがへたってしまうから、政府も民間も必死です。



路肩が崩れた道路 (ジョムソム)

## 現地は私達にどんな期待をしているのでしょうか

—トレッキングや登山に関係する人達はお客様が来ないと収入がありません。ネパールに来て頂いてお金を落して頂きたいというのが正直な心からの願いです。

—お金が関係する人達に広く、直接行き渡ってゆくのが最善の支援になります。

—この国の主産業は観光なので、政府も是非来て下さいと云っています。

—お医者さんや技術者などは関係政府機関への登録・許可を経て活動出来るので歓迎されるでしょう。一般のボランティアは被害地の状況が悪く受け入れる体制がありません。小さな村でお菓子を配ろうとしたら、村人全員に行き渡らないなら揉め事の原因になるので郡長から止められたという話もあります。どうしてもと希望する場合は郡長の許可が必要です。

ネパールの主産業である観光を支援することが私共の義務であると考え、安全の確認の取れたコースは募集を継続してまいりたいと考えます。今日は旅のお疲れのところ貴重なお話をありがとうございました。

## 日本ではネパールは地震の巣との報道もありました

—ネパールでは小さな地震はあります。私達もネパールに住んで40年を越えましたがこんな大きなものは初めてです。ネパールは昔に大地震はありましたが(1931年/本紙注)、その後大きな地震はありません。今のネパール国民は大きな地震の体験がありません。今回の本震、余震でパニックになり恐怖心に怯えていてとても気の毒です。地震頻発国ではありませんが小さな地震はあります。

## 地震から2か月たちましたがその後の様子は

—私達が帰国する時(6/16)には、世界遺産のパタン、バクタプール、ダルバール広場の立ち入り禁止が解かれました。少しずつですが修復に向かうと思います。バシュ

支援ツアー代金の一部を当社が協力する支援団体「しゃくなげの花プロジェクト」を通じてトレッキングに従事する人達に直接届けてまいります。皆様のご参加・ご支援を心からお願い申し上げます。

共同企画 ANNA日本トレッキング協会 TL・協会スタッフ同行  
2つの8000m峰眺望、ヒマラヤトレッキングの人気コース  
**アンナプルナ・ダウラギリ眺望ショートトレック8日間**  
●2015/10/28(水)~11/4(水)7泊8日 ●トレッキングはロッジ宿泊4泊5日  
●登山初心者向コース ●代金339,000円 ●最少催行人数15名

時間の取りにくい現役世代向け企画  
2つの8000m峰眺望、ヒマラヤトレッキングの人気コース  
**アンナプルナ・ダウラギリ眺望ショートトレック7日間**  
●2016/5/12(木)~5/18(水)6泊7日 ●最少催行人数3名  
●登山初心者向コース ●代金315,000円 ●トレッキングはロッジ宿泊3泊4日

初めてのヒマラヤトレッキング人気コース  
エベレストを中心にクーンブの大パノラマを楽しむ  
**シェルパの故郷ナムチェ・バザール10日間**  
●2016/4/14(木)~4/23(土)9泊10日 ●最少催行人数3名  
●登山初心者向コース ●代金345,000円 ●トレッキングはロッジ宿泊5泊6日

核心部ABCからアンナプルナ南壁と360度の眺望満喫  
**アンナプルナ内院トレッキング14日間**  
●2016/4/25(月)~5/8(日)13泊14日 ●トレッキングはロッジ宿泊10泊11日  
●一般向コース ●代金445,000円 ●最少催行人数3名

**被災地支援をおねがいします**  
皆様のご支援が直接ヒマラヤのトレッキングや登山に関係する方々に届く様にとの、皆様のご希望に添えるべく、当社は「しゃくなげの花プロジェクト」に協賛しています。  
エベレスト登山中の浜津智明さん(福島親善大使なすび)、コスモ・トレック社社長大津二子さん、アドベンチャーガイドの近藤謙司さん達が立ち上げたプロジェクトです。  
しゃくなげの花プロジェクトの詳細は下記の富士国際旅行社のヒマラヤ専用ホームページからリンクしています。  
● <http://www.fits-tyo.com/himalayas>

**秋のツアー説明会**  
開催日：9月4日(金)、9月16日(水)、9月30日(水)  
時間：18時~20時30分(開場17時/個別相談可)  
会場：株式会社 富士国際旅行社 会議室  
テーマ：ネパール地震情報、支援トレッキングと秋のツアー  
プレゼント：ICI石井スポーツお買物割引券 ネパール紅茶を差上げます。  
予約：会場の都合上、事前にご予約下さい。

2015年秋~2016年夏シーズン版  
**海外トレッキング**  
総合パンフレット 予約受付 無料送付  
ご希望の方はヒマラヤ・トレッキング担当まで。8月初旬のお届けです